事務事業評価シート　令和　2　年度事後評価・決算

令和　4　年　2　月　10　日時点

所管課	建設課	担当班	土木班

事務事業名	コード	29400	急傾斜地崩壊対策事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	8	2	2

施策体系					
基本施策	17	安全で快適な道路の整備	根拠法令	特になし	
施策の展開	36	市道の整備	戦略事業	174	急傾斜地崩壊対策事業
施策の展開			戦略事業		

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☐ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☑ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☑ 単年度繰返 ☑ 令和 元 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 ＿ 年度～ 令和 ＿ 年度まで	急傾斜地やこれらに隣接する土地のうち斜面の崩壊により住民の生命に危害のおそれのある区域の保全を図る。本事業については実施主体は県となるが、特定要件により市が行うことがある。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
急傾斜地崩壊危険区域に指定されていない区域の斜面の崩壊による被害を防ぐため。	地震や大雨等による土砂災害が全国的に増加し、問題となっている。	台風や大雨による土砂崩れが市内でも発生しており、地域住民から不安の声が上がっている。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)　単位:千円

1.調査・設計委託料	25,882	測量設計委託業務
2.法面復旧工事		急傾斜地崩壊対策工事
3.土地等借上料		工事用地借上料

② 特定財源の内訳(2年度の決算)　単位:千円

1.国庫支出金		
2.都道府県支出金		
3.地方債		緊急自然災害防止対策事業債
4.その他		

前年度増減理由	要望箇所の設計委託を行うため。

		単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
事業費 費目内訳	1. 調査・設計委託料	千円				25,882	
	2. 法面復旧工事	千円					28,600
	3. 土地等借上料	千円					104
		千円					
		千円					
	事業費計 (A)	千円				25,882	28,704
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					28,600
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円				25,882	104

従事職員数	常時 2 人	最大 ＿ 人 × ＿ 日 = 延べ ＿ 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段

① 主な活動

2年度実績(2年度に行った主な活動)
測量設計業務委託3件(横根地区1件、鏑木地区2件)

	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
ア	測量設計業務委託の実施	件				3	0
イ	法面復旧工事の実施	件				0	1

目的

② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)

対象	急傾斜地に隣接する市道とその利用者
意図	法面崩壊による市道の破損及び通行不可となることを防ぐ。
対象	
意図	

	④ 成果指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
ア	整備済箇所数	箇所				0	1
イ							

(4)事務事業優先度評価の結果

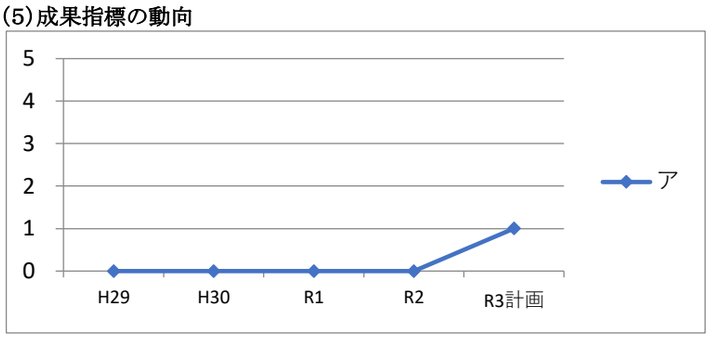
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度 評価結果	①			
	② ③			
	④⑤ ⑥	(4)		
	⑦⑧ ⑨			

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容

① 進捗状況
【コメント】
(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)

☐ 完了　☐ 順調　☑ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

② 成果の状況
【コメント】
(低下の場合、その理由)

成果指標ア	成果指標のタイプ	↗	数値増＝成果向上	☐ 向上	☑ 横ばい	☐ 低下
成果指標イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下

成果動向 比較	28年度 29年度	29年度 30年度	30年度 1年度	1年度 2年度	2年度 3計画
ア	0	0	0	0	1
イ					

③ 今年度取組事項
(3年度に取り組む主な事項について記載)

時期	内容
令和3年度	設計済み箇所(横根地区)の工事を行う。

今後の方向性
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☑ 現状維持
- ☐ 廃止・休止
- ☐ 見直し
- ☐ その他 (　　)